

戯曲『陽だまり 他一篇』

倉石 清志

新刊のご案内

舞台はモスクワ市郊外の小さな雑貨屋。
ヤナたちの想いが陽だまりの中で交錯する。
愛とノスタルジアの物語。

哲学者
による
戯曲!!



陽だまり
他一篇

倉石 清志
Opus Majus

雑貨屋を営むヤナは、今日も陽だまりの中、〈懐古〉に浸る。
ヤナとチェスをするために、ほぼ毎日彼女の店に通う友人ナタリア。
毅然たる態度で苦難を乗り越えるヤナの娘アンフィサ。
過去を解き放ち、未来へ歩もうとする陶芸家見習いの隣人ニコライ。
古びた小さな雑貨屋の日常の物語。

〈一冊の古書を買った男〉の帰り道での心の葛藤を描いた
短編一人舞台『帰宅途中での後悔』を併収。

【刊行予定日】：2017年11月27日（月曜日）

【ジャンル】：〈戯曲〉 / 〈文学〉 A6版（文庫）128項 [本体価格]：700円（税別）

【ISBN】：978-4-905520-11-5 C0193

Opus Majus (オプス マイウス出版)

【著者】 倉石 清志 博士 (学術・文学)

Email opusmajus.info@gmail.com
TEL (担当直通) 090-7659-7278
FAX 0166-30-1415

【著書】
『創られざる善 創作に関する書簡集』
『最も近き希望』、『多くの一人』
『永劫選択』、『隠者の小道』

番線印	ご注文数	発行：Opus Majus (オプス マイウス出版)
	冊	『陽だまり 他一篇』 倉石 清志 著 ISBN 978-4-905520-11-5 C0193 本体価格 700円 (税別) A6版 (文庫) 128項

※ (株) JRC 経由で、すべての取次への出荷が可能です。
【オプス マイウス FAX 0166-30-1415】